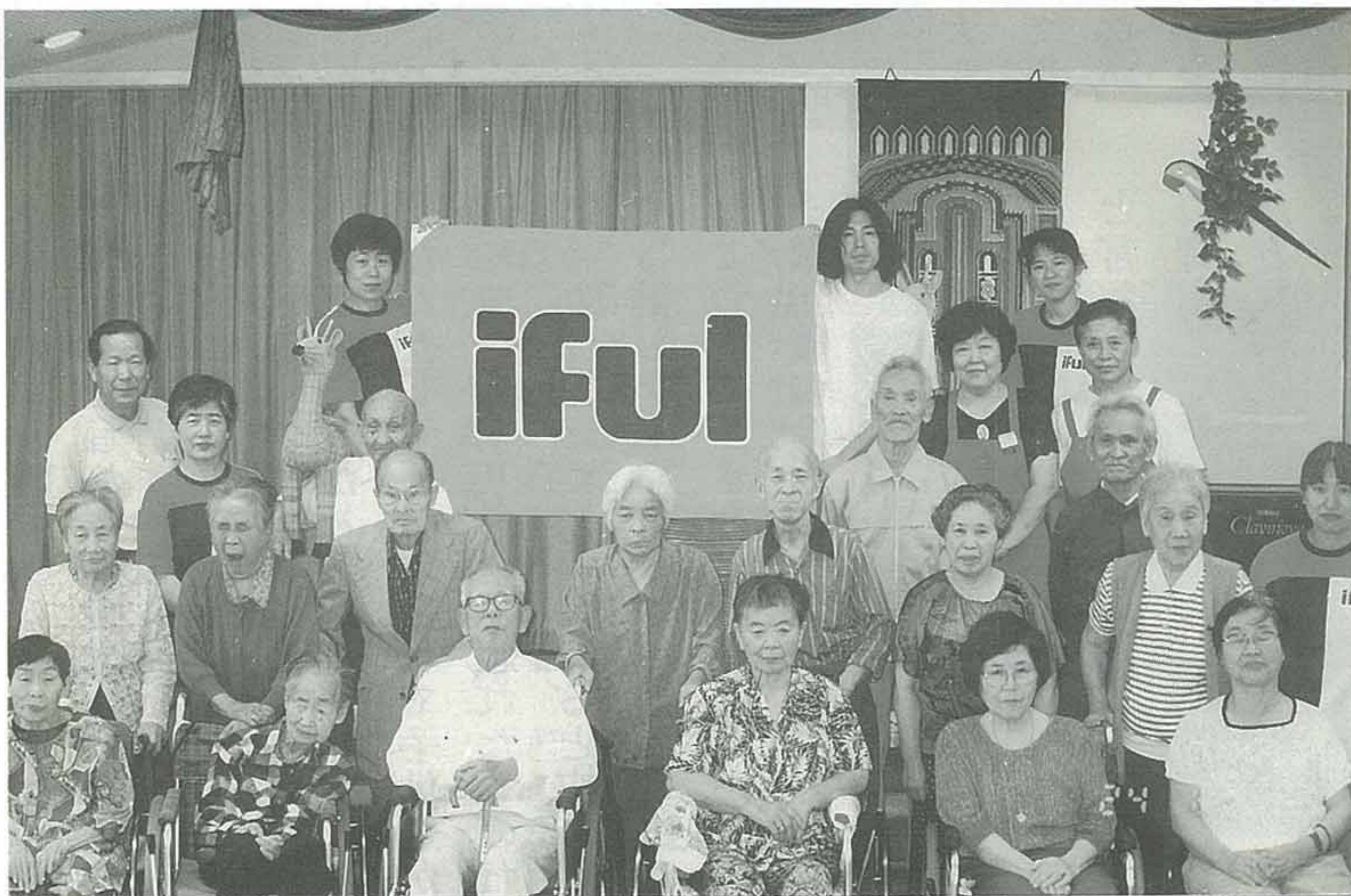


あいふるの里 '96 標語 「心を形に」

ビタミンC

社会福祉法人 慈恵会
特別養護老人ホーム
あいふるの里
愛知県一宮市浅井町
西海戸字余陸寺45-1
☎ <0586>78-8441
平成8年7月1日発行
第9号



黄色い「あいふる旗」

施設長 谷川 喜久雄

あいふるの里にも連日、大勢の実習生さん達が介護実習を受けています。介護福祉士として、一、二年先には福祉の世界で働く仲間になる学生さん達です。

どんな種別の施設であろうと現場で活躍して欲しいと、慣れぬ介護をぎこちないけれど精一杯頑張っている後ろ姿にエールを送りたいと思うのは私一人だけではないでしょう。

そういう私自身も振り返りみますと二十数年前には、学校の実習・卒論等で全国あちらこちらと廻っておりました。

しかし、それは福祉の世界とはまったくかけ離れた地質の分野で、あの当時、現在の自分の仕事を想像さえもつかないものでした。中でも一番印象に残ったのは夕張（北海道）で



春のバスピク
 5月8日(水)、春のバスピクニッ
 クで「名古屋市科学館」へ行きました。
 晴天の場合は、東山動物園に行く
 予定でしたが、あいにくの雨のため、
 科学館へ出かけることになりました。



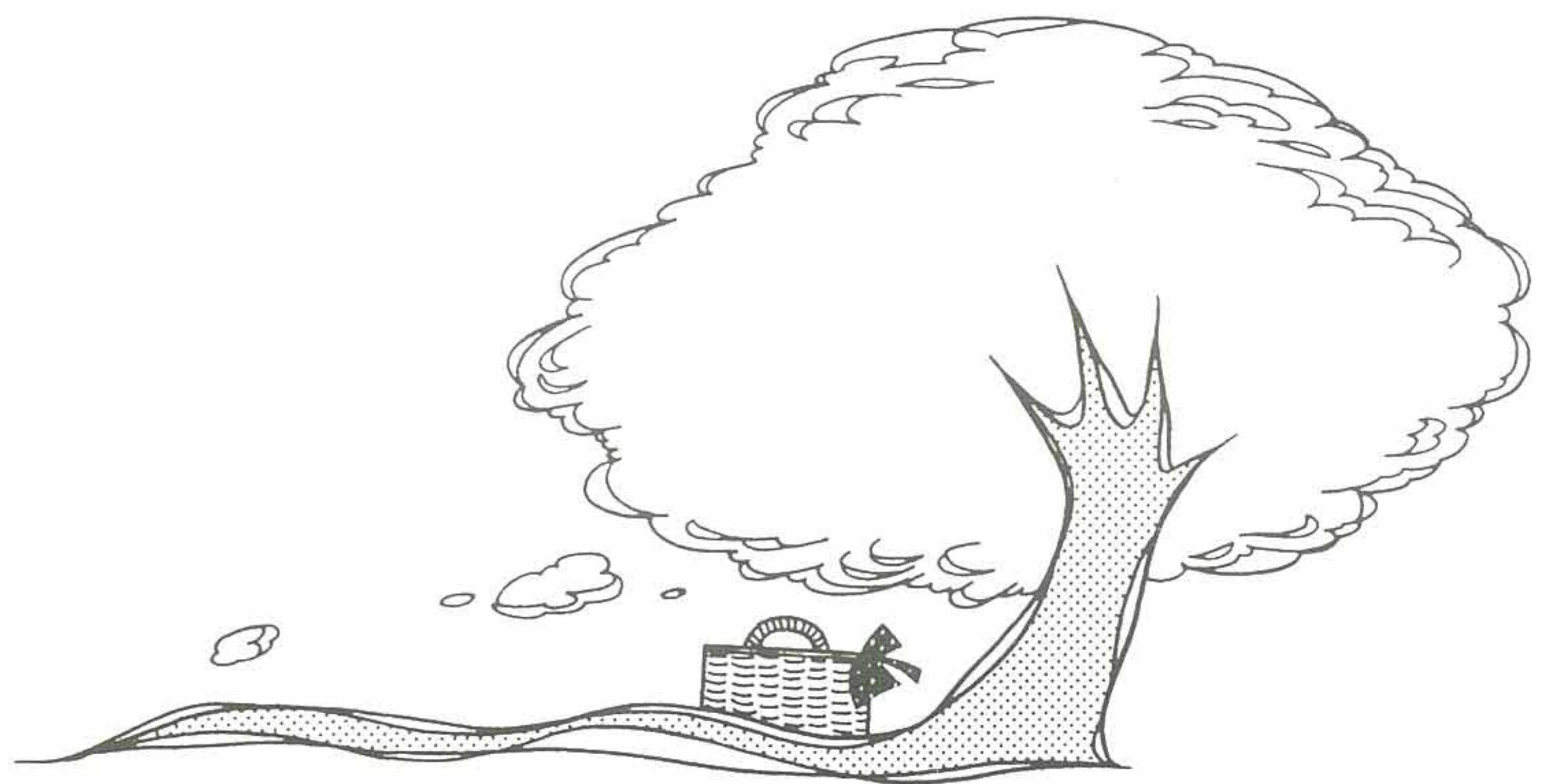
参加者は、ボランティアさんを含
 めて総勢95名となり、観光バス2台
 では乗り切れず、何台もの車を連ね
 ての出発でした。9階建てのビルの中
 は、見どころが満載で、どこから
 見て歩こうかと目移りしてしまうほ
 どでした。ファミリーの皆さんは、
 ボランティアさんやご家族の方と連
 れ立って、楽しく見物していました。
 遠足に来ていた園児達を、嬉しそ
 うに目で追っている人、ボランティ
 アさんと別館のプラネタリウムを見
 に行く人、見物はそっこのけで、の
 んびりと食後のコーヒを飲んで、
 ご機嫌の人等、思い思いの過ごし方



ができたようでした。
 館内は、解説が難しすぎたり、車
 椅子の視点到合わない所もあり、全
 員の方が満足できるものではないよ
 うでしたが、参加者の皆さんは、の
 びのび晴れやかな表情で久しぶりの
 外出を思う存分楽しんでいらっしゃ
 ったようでした。
 当日、体調不良の為、五名の方が
 参加中止となり残念でしたが、参加
 できた方々は、何事も無く帰って来
 る事ができ、良かったと思います。
 これもボランティアさん・ご家族の
 方々のお蔭です。
 本当にありがとうございます。
 秋のバスピクにも、多くの方々の
 ご参加ご協力をお願いいたします。

の実習でした。今は失くなってしまっ
 た北炭(北海道炭鑛汽船)という会
 社の夕張新鉱です。頭のキャップラ
 ンプひとつを頼りに堅坑から斜坑を
 通り坑口から二、三千m下ったここ
 ろは文字通り地の底で暗黒の世界で、
 地熱で四十度以上の高温地帯でした。
 しかし、幸い指導して下さった北炭
 の会社の方が親切で、あの環境の中
 でも楽しく勉強させていただきまし
 た。
 残念ながら、その方はその後に関
 った炭鉱事故でお亡くなりになっ
 てしまいました。
 「炭鉱も若い人がいないから、大変
 です。卒業したら是非うちに来て下
 さい」とお酒をごちそうになりなが
 ら快活にお話をしていただいた、豪
 気な方であったことを今も鮮明に覚
 えております。
 卒業間近、就職で北海道を離れる

ことをご仏前に報告するためにご家
 族が住んでいらっしやる炭住(社宅)
 へお訪ねしたところ、すでに引越
 された後でした。家族全員の名前が
 書いてある表札と赤と青のプラスチ
 ックのソリが玄関に立てかけて残っ
 ているだけでした。
 慌ただしく引越されて子供達が
 遊んでいるソリを積み忘れたものだ
 ろうか、誰かが訪ねてくると空っぽ
 では淋しいから家族の方がわざと残
 しておいて下さったのだらうか、二
 十数年後の今も時折思い出す事があ
 ります。
 それから数年が経ち、その炭住が
 山田洋次が監督し、日本映画の秀作
 と言われた「幸福の黄色いハンカチ」
 の舞台となりました。ご覧になられ
 た方も多いと思います。
 そして、今も当時の撮影のまま保
 存されていると言われています。



あいふるの里は、開所して以来六
 年間、ずっと玄関脇の二本のポール
 には「日章旗」と黄色い「あいふる
 旗」が風に翻って、訪ねていらっし
 ゃる方をお迎えしています。



夜は毎年恒例のバーベキューを行いました。今年は、天気も良く、参加者も多く大変盛況なものになりました。

皆さん、それぞれに、ゆっくりと時を過ごしていたように思います。この6年の間に、多くの方達のお力によって、あいふるの里が支えられてきたことを実感いたしました。

ステージでは、マジックショーやアンサンブルの生演奏など、「今年も楽しみにしていた」と、本当に嬉しい声があちら、こちらで聞くことができました。また、これからも、皆さんと一緒に、頑張りたいと思います。



あいふるの里6周年 開所記念祭

去る5月25日(土)、あいふるの里の開所6周年を記念して、二部構成にて、開所記念祭が行われました。

一部では、まず、あいふるの里のファミリーと照光愛育園の園児達と一緒に、楽しんで企画というところで演出した、職員の出し物「ロボコップショー」は、皆さんに喜んでいただくことができました。これは、ストーリーの中に笑いを入れ、そして、子供達へのメッセージも入れて、とにかく、大変おもしろいショーでした。次のマジックは、地元の一宮マジッククラブの皆さんが、見事な腕前を披露して下さいました。

最後に照光愛育園の園児達が、歌や踊り、そして詩吟までも披露して下さい、ファミリーも大喜びでした。別れ際に、握手をしている時のファミ



ミリーの皆さんの顔が、本当に嬉しそうに顔でした。また、次に会える機会を楽しみにしていることでしょう。

会うたびに大きく成長していく園児達の姿を見ることが私達にとっても大きな楽しみとなっています。





一泊旅行の楽しみは、何と云っても、お風呂。6階の展望風呂で、夕焼けを見ながら入るお風呂は本当に気持ち良かったですね。

お風呂の後は、大広間での大宴会。食べ切れないほどの食事と、お酒。気分が良くなると、カラオケ大会となり、夜9時過ぎまで大はしゃぎで楽しみました。



2日目は、ハーブ園にて、ボトル作り。皆さん真剣になって、自分の作品(お土産)を作っていました。このお土産は、誰にプレゼントするのかな? 自分かな、それとも大切な人かな?



今回は、ご家族の方が多数ご参加して下さい、何かとご協力していただいたお陰もあり、大変スムーズに旅行することができました。

ファミリーとご家族の方が楽しそうに話している時や、笑っている時に、こんな機会をたくさん作れたらな、と感じました。

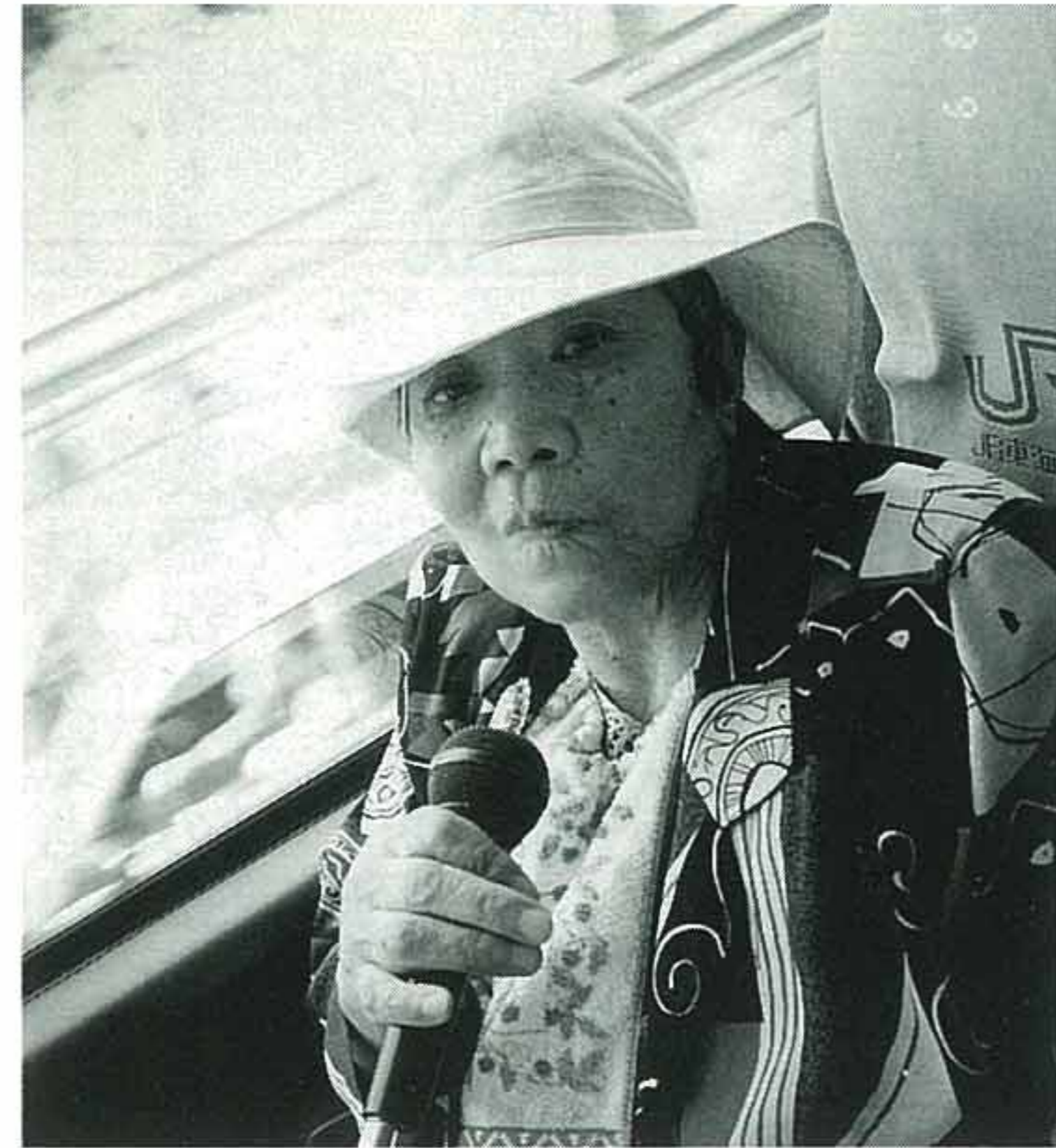
そして、旅行に行くと、いろいろな方の助けや、心の暖かさを感じることが出来ます。今回の旅行にご協力して下さいました皆さんに感謝しております。

一泊旅行

平成8年6月7日・8日

浜名湖館山寺温泉

皆さんが、待ちに待った一泊旅行。今回は浜名湖、館山寺温泉に行くということで、参加者の皆さんの頭の中は、うなぎ、うなぎとなっていたようでした。そのせいで口が軽くなったのか、行きのバスの中では、すでに大カラオケ大会となり、大変盛り上がりました。



一日目の見学場所は、フラワーパーク。天気も良く、気持ちの良い日和となり、パーク内のバラ園を散策したり、温室の中で蘭を見たりとゆっくりと楽しむことができました。



しかし、歩き疲れたせい、か、天気が良かったせい、か、それとも、花よりダンゴのせい、か、最後は皆さん、売店前で、アイスクリームやジュース、そして、喫茶店に入ってとろろ天を食べる人など、それぞれに楽しんでいらっしやったようです。





ディサービスセンターだより



旅立ちー現在進行形

懐しい職員の皆さん

人生に出会いがあれば、別れもある。あいふるを退職していった職員の方の様子をご紹介させていただきます。(なおこれは、6/1現在の情報ですが、人づてに聞いた便りもありますので、万が一、誤報がありましたらお知らせ下さい。次号にて訂正させていただきます。)

* 栗木典絵さん(ケアワーカー)

在職中はあいふる一筋、遊ぶ時間も惜しんで業務にあたって下さいました。仕事をしていた時はできなかったことにチャレンジ。しばらくはそのままにエンジョイしています。

* 岩越圭代子さん(ケアワーカー)

3月に女の子ご出産。赤ちゃんができてからも、六か月までは見ている方が心配になるほど身軽に働いて下さいました。そのお蔭か、元気なかわいい赤ちゃんです。春乃ちゃんとお散歩がてら遊びに来て下さい。

お花見

今年のお花見は例年になく力の入ったものになりました。4月15日から開設する施設へ移行する方々とのお別れ会を兼ねていたからです。「泣くも悲しむも置いて」といって今日は「お花見! 楽しまにゃ!!」

皆さん、笑顔で出席です。手作りのおにぎり。焼きたてのみそ田楽。桜の木の下での昼食会は、いつまでも心に残る思い出となったことでしょう。新しい施設から元気な笑い声が風に



中村直美さん(ケアワーカー)

退職後もファミリーのことが心配で、時々様子を見に来て下さっています。今はその優しさをおぼあさまの看病に注いでいます。在職中に鍛えた技術が生かされて良かったですね。

* 小林照美さん(ケアワーカー)

5月11日にめでたくご結婚。ニュージラランドにハネムーン(お土産ごちそうさま)し、七宝町で新生活中。新居へ押しかけて良いそうです。

* 長野優子さん(ケアワーカー)

ご結婚後も家事と仕事を両立させ、スーパードレディぶりを発揮していましたが、退職後はおいしいご飯を作つて、だんな様の帰りを待つ「良妻」しています。

* 小池とし子さん(ケアワーカー)

あいふるの知恵袋と呼ばれ、いつもにこにこと、明るく若々しいおぼさんでした。退職後はお孫さんの世話に忙しく、当分現役です。

乗って聞
こえて来
るのを期
待しつつ。

家庭介護者教室

第11回シリーズでは、「気になるに
おい対策」というテーマで開催させて
いただいております。一口に「に
おい」と言っても、①身体の不潔②
排泄物③病気④口臭⑤衣類や寝具の
不潔等、老人特有と言われる臭いの
発生源は様々です。そこで、ご家族
の皆様と日頃の介護方法や悩み事、
工夫している点等を話し合いながら、
より良い介護や生活について考えて
いきたいと思っております。
利用者のご家族のみならず、
より多くの方々のご参加をお
待ちしております。あいふる
の里(78-6135)又は7
8-8441へご遠慮なく
お問い合わせ下さい。

* 蛭田由美子さん(看護婦)

妊娠中には大きなお腹を抱えて、
出産後も大河ちゃんを保育園に預け
てよく働いて下さいました。大河ちゃ
んも六か月、ママ頑張つて。

* 藤本敦子さん(看護婦)

優しく、しっかり者の「看護婦さ
んの鏡」の藤本さん、今も保健婦の
勉強をしながら、ステキな看護婦さ
んをしていることでしょう。来年の
試験に向けて頑張れ。

* 木下真知子さん(栄養士)

あいふるでは2年間のお勤めでし
たが3月3日に晴れてご結婚され、
広島尾道にお嫁に行きました。新
婚生活を楽しんでいるようです。



給食サービス係

在宅のお年寄りの皆さん、いつのまにか、新緑の候も過ぎ、「朝顔、蝉の声、虹、花火、鮎の塩焼き」が似合う季節となりました。

これからは、食欲も半減する時期になりますが、旬となる素材を、より多く用いて、皆さんと一緒に、短い夏の「食」を、楽しんでいきたいと思えます。

ボランティアの皆様のお蔭で昨年より食数も増え、一人でも多くの在宅のお年寄りをご利用できるように、心より感謝しております。



厨房部より

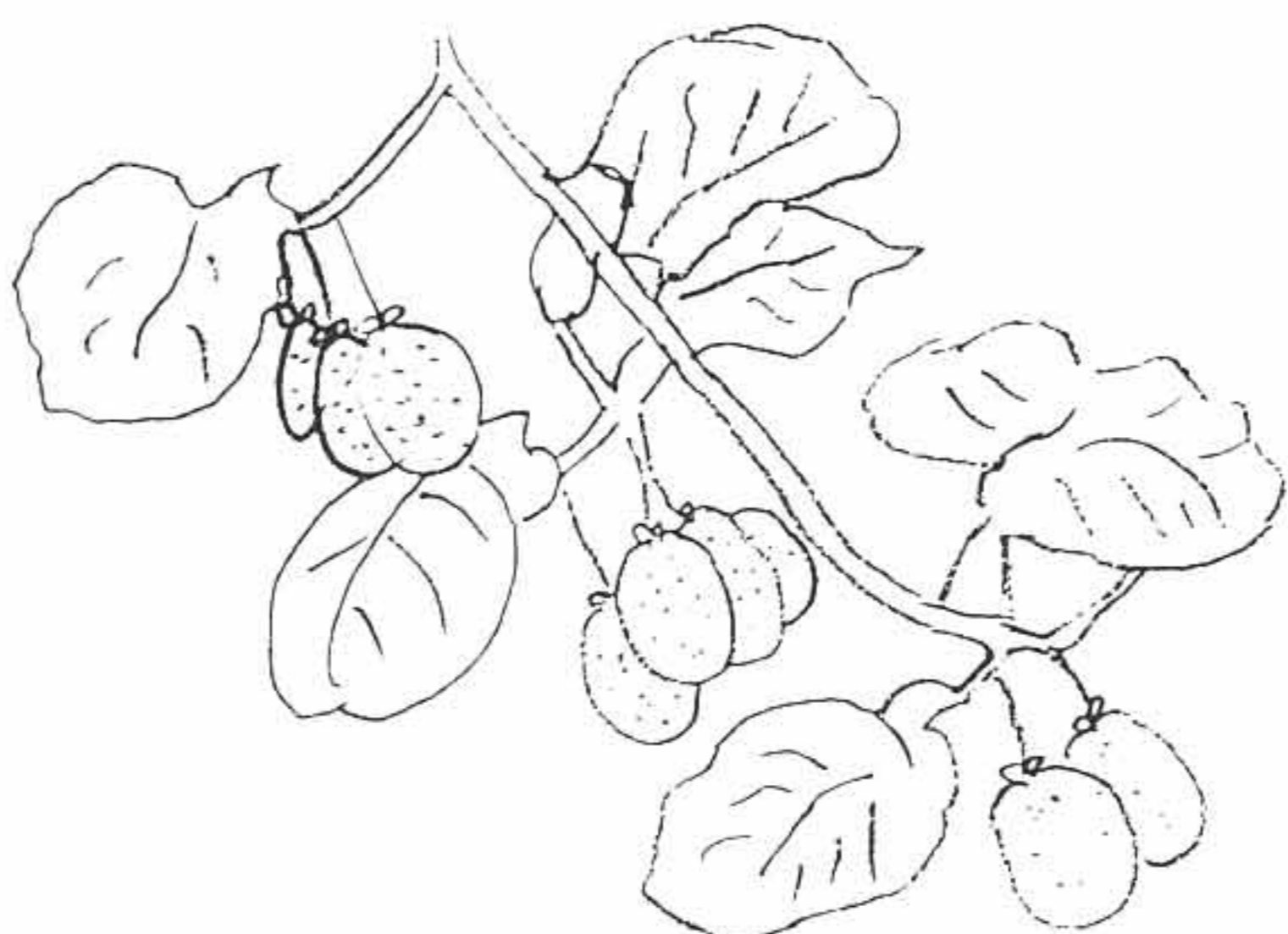
キウイフルーツについて

原産地は中国で、日本名オニマタタビ、シナサルナシと言われる。

マタタビ科の果物だが、約百年前にニュージーランドに移植されて以来、その実の色、こまかい毛が同国の国鳥である翼も尾もない、奇鳥の「キウイ」に似ているところから「キウイフルーツ」と名づけられた。あのみずみずしいエメラルドグリーン色彩、甘酸っぱい味わいもさることながら、豊富な栄養成分も次第に認識されるようになった。さらに、キウイフルーツはビタミンEを豊富に含んでおり、ビタミンCはオレンジの約2倍、カリウムはオレンジの2.3倍、バナナの1.8倍も含有している。



キウイフルーツの特性は、酵素作用を持っていることで、肉などにスライス片をのせておくと三十分ほどで酵素処理したように柔らかくなる。



入浴サービスハプニング特集

入浴サービスを開始して早いもので一年が過ぎてしまいました。昨年一年間で私達が訪問したご家庭は、延べ件数で887件でした。この数字は当所の予定を上回る数字で、何とか一年無事にやって来れたんだなあと胸を撫で下ろしています。しかし、一年という間には、様々な失敗ならぬハプニングがありました。今回はそのハプニングの数々を紹介させていただきます。

ハプニングの中で一番多いのは、やはり「水」に関係したことです。例えば、入浴中、シャワーを使う時に、あまりにも勢いよく湯を出し過ぎて、その湯が天井まで達してしまつて天井を濡らしてしまつたことや、障子に湯をかけてしまい、障子を変色させてしまったこと等です。また、排水ホースからの水漏れにより、畳の上を水浸しにしてしまったこともありました。この失敗はいずれも、

スタートしたてのことで最近はこのような失敗はないのですが、先日まったく想像もつかないハプニングが起こりました。その日は、いつものように入浴の準備をし、いつものように湯を浴槽に溜めようと操作したのですが、何と湯が浴槽へ流れずに行きません。操作ミスかもしれないうと何度となくやり直してみました。が操作ミスではないし、ひょっとしてホースにゴミでも溜まっているのかと点検してみましたが、それも違うようだし。利用者の方は裸になり、入浴するのを待っているし、私達は冷や汗が出る思いでした。結局、故障箇所がわからず、修理のため一度あいふるの里に戻ることにしました。製造元である業者の方の指示を仰いだところ、湯を送り出すポンプに異常があることがわかり、ポンプを解体し、ポンプ中に溜まったゴミを取り除くことになりました。機械をいじるのが苦手な私は、施設長にお

願して二人で行うことにしましたが、ポンプの中は非常に精密にできており、解体から組み立てまでに2時間余りかかりました。その甲斐あつてか午後からは無事に平常通り業務を行うことができました。思わぬハプニングにより、多大な迷惑を利用者及び、ご家族の方におかけしましたことをお詫びいたします。

私達は、この一年利用者の方の「アカ」を取り除いて来ましたが、しかしそのアカを取り除くために必要な、湯を送り出すためのポンプのゴミ「アカ」を取り除くことを忘れてしまつていたので。私達も年に一度は健康診断を行い、身体に異常がないか検査しますが、機械にも、年に一度は検査が必要であることを知らされました。今後は、このようなことのないよう気をつけて行いたいと思えます。ご迷惑をかけ本当に申し訳ありませんでした。



ボランティアさんこんにちは
 今回は、ほたるの会でお茶会を開いて下さる柴田宗光先生をご紹介します。と思います。
 ほたるの会では、毎月1回、お茶会を開いて下さるのですが、デイ・サービスの利用者もファミリーも大変楽しみにしています。特にデイ・サービスでは、あの曜日はお茶会を開いてもらったのに「私達の日は」と言っている、ほたるの会の皆さんも、



月毎に曜日を変えてやって下さり、皆さんが楽しめるような会にして下さっています。
 特に、柴田先生は、お茶の道具や、雰囲気を出すために野点の和傘を寄付して下さい、心から感謝しております。



医務室だより

◆骨粗しょう症はこんな病気

- ◆骨が老化して、ヘチマのタワシのように“スカスカ”になった状態です。
- ◆腰が曲がったり、背中や腰が痛くなります。
- ◆新しい骨が造られなくなります。
- ◆骨の量が減少して、骨がもろくなって、骨折しやすくなります。
- ◆転んだり足をひねったりすると、大腿骨（ふともも）や頸部骨折が多くなり寝たきりになります。
- ◆つぎに多い骨折は、上腕骨（うで）や手首の順です。
- ◆女性は60歳を過ぎた頃よりかかりやすく、男性にも高齢になるとかかりやすくなります。
- ◆青壮年期からの食生活と運動習慣に深い関係があります。

原因は？

- ◆カルシウムの不足
- ◆女性ホルモンの欠乏
- ◆カルシウムの調整機能の衰え
- ◆加齢による骨量の減少

予防は

- ◆カルシウムを多くとりましょう。
- ◆適度の運動を心がけましょう。
- ◆適度に日光を浴びましょう。

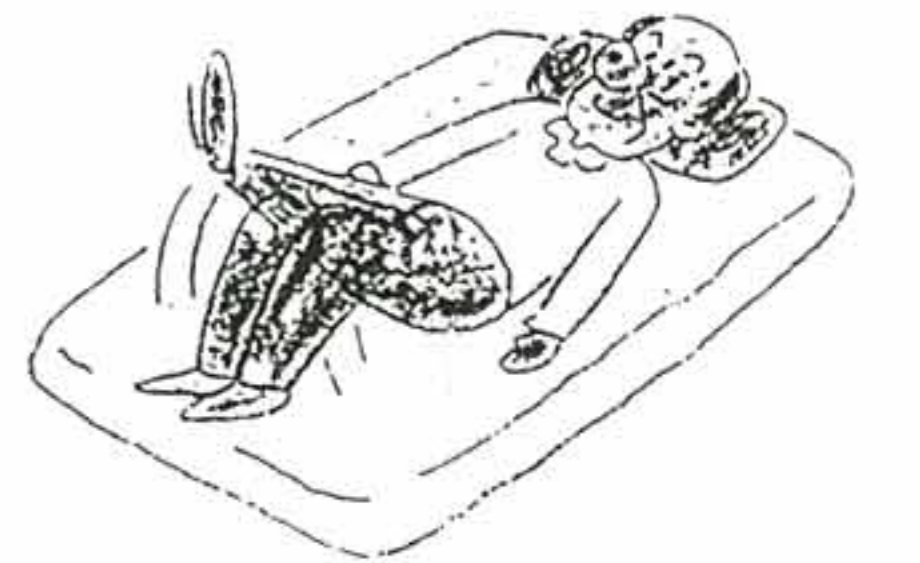
治療は

- ◆カルシウム剤
- ◆ビタミンD剤
- ◆カルシトニン（ホルモン剤注射）
- ◆女性ホルモン剤

若々しく元気に歳を重ねるためにもカルシウムが多く含まれている食事を取りましょう



適度に日光を浴びましょう



適度な運動を心がけましょう



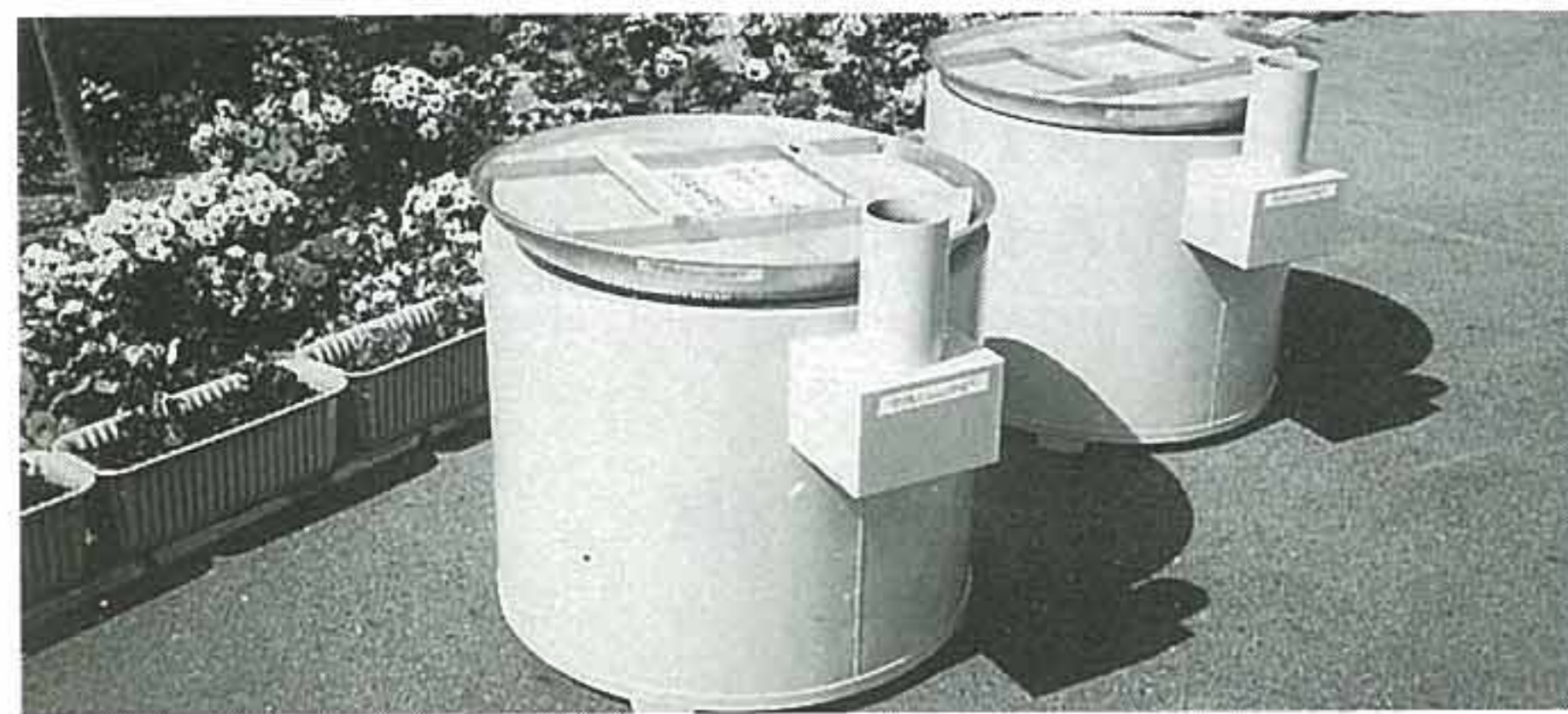
カルシウム含有量の多い食品と1回の食事で摂取できるカルシウム量			
野菜類	魚介・海苔類	豆・雑穀類	牛乳・乳製品
小松菜 1/4束 カルシウム量 232mg カブ(葉) 1/4束 カルシウム量 115mg	わかざき 中5束 カルシウム量 650mg いわし(干し) 中4束 カルシウム量 840mg ししゃも 中5束 カルシウム量 764mg	豆腐(木綿) 1/2丁 カルシウム量 120mg 厚揚げ 1/2枚 カルシウム量 156mg	牛乳 1本 カルシウム量 200mg スキムミルク 大さじ2さじ カルシウム量 220mg ヨーグルト 1丁 カルシウム量 120mg プロセスチーズ 5g(1粒) カルシウム量 150mg
大豆(葉) 30g カルシウム量 23mg 切り干し大根 10g カルシウム量 27mg	ひじき 15g カルシウム量 140mg 桜えび 10g カルシウム量 150mg しらす干し 20g カルシウム量 100mg	小豆 2粒 カルシウム量 30mg	

食中毒に気をつけましょう

梅雨の季節です。雨も多くカビが生えやすくなります。気温との関係が深く6～9月頃まで細菌が繁殖しやすいです。生物や食べ残し物は時間が過ぎてからは食べないようにしましょう。身の廻りや身体（手指）は常に清潔にしましょう。体調不良時抵抗力のない時に食中毒にかかりやすくなります。手洗いは頻繁に行ってください。

パーティーセット一式 ご寄贈ありがとうございました

財団法人車輛競技公益資金記念財団様より平成7年度ボランティア活動推進助成事業としてボランティアアングル「ほたるの会」にパーティーセット一式の寄贈をいただきました。兼ねてから、給食サーブスをご利用いただいている一人暮らしや高齢者夫婦の方々に施設にご招待して、ふれあいパーティーを開催し、利用者同士・ボランティア・職員との交流や様々な出し物で楽しい時間を過ごしたいと考えておりました。去る4月5日、今年度最初のふれあいパーティーを開催しましたが、器材一式をいただいたことで、本格的なパーティーの



雰囲気です晴らしい時を参加者全員で楽しむことができました。給食サーブスの利用者からは「楽しかった。次回もぜひ開いて下さい」と喜びの声がたくさん聞かれました。この成功を受けて、この企画を年6回に在宅で頑張っている方々に少しでも安らげる場を提供していきたいと気持ちを新たにしております。財団法人車輛競技公益資金記念財団様、本当にありがとうございました。



がんばってるぞコーナー

お年寄り、若い人達と比べて体調を崩しやすく、また、回復するのに時間がかかります。今回は、自分の目標に向かって、頑張っているファミリーをご紹介します。

豊田輝子さん(84歳・女性)は、4月の下旬に風邪をこじらせ、いつもなら食堂に来て自力で食べていたご飯も、居室で食べさせてもらうようになっちゃいました。ですが、豊田さんは外出することが楽しみ、という方なので、6月の一泊旅行に向けて、早く体を治そうと、自分の力で食事をとったり、寝返りをうったりして少しずつ頑張っています。5月の衣類販売でも、新しい洋服を購入し、外出する時のおしゃれも気にしているようです。人は、何かの目標を持っていると、それに向かって頑張ろうという気持ちが沸いてきます。

豊田さん、どうぞ楽しい旅行でお

いしいものいっぱい食べて(行く先は奥浜名湖、豊田さんの大好物のうなぎの名産地)温泉につかり、ますます元気になって帰って来て下さい。でもあんまり無理しすぎないでね。



よかつたねコーナー

月に一度の『夜のお楽しみ』

あいふるでは月に一度、スナックを行なっています。職員有志によるボランティアで、夕食後の瞬時を、歌と笑い声の中で過ごします。

夕食の片づけが済むのも待ち切れず、お品書きをのぞきに来る人もいて、いつもは仕事を終えた職員が足早に通り過ぎる駱駝舎は、銀座通りのように賑わいます。Mさん(73才)は、最近悩み事でも

あるのか、食欲のない時が多いし、話しかけても淋しそうな表情で元気がありませんでした。そこで、職員「行こうよ」との誘いに「そうだね。パァッとやって、うさ晴らししちゃおうか」とにっこり。

さて、会場の駱駝舎では早くもあちらこちらで酒盛りが繰り広げられ、入り切れずに、隣のホールに用意された席まで満席です。調理員さんが腕をふるった料理や、つまみの品々に加え、飲めない人にはキーキやまんじゅうも用意され、スポットライトの中、マイクを握るのはカラオケクラブ部長の馬場銑一さん、老いも若きもあごが外れるほど歌って笑います。Mさんもすっかりえびす顔になり、「あーおもしろかった。嫌な事もみんな忘れちゃってお姉さん達とおしゃべりして、今日はよく眠れます。良かったわ」と笑顔を取り戻します。どうぞ、あいふるの里スナックへお越し下さい。お待ちしております。

ありがとうございました

<寄付物品>

4/1 中電興業様	石鹼、タオル各1箱
4/3 山本シゲノ様様ご家族	お菓子1箱
4/3 ワタケン株式会社様	マフラー50枚
4/7 冨板あや子様ご家族	お菓子1箱
4/8 長尾千代様ご家族	お菓子1箱
4/9 早矢仕定子様ご家族	お菓子1箱
4/11 冨板あや子様ご家族	お菓子1箱
4/19 浅野敏彦様ご家族	お菓子1箱
4/15 草谷様	お菓子1箱
栗田様	お菓子1箱
4/17 ふたば福祉会様	お菓子1箱
4/19 林 宏様	石鹼1箱
森齒科様	お菓子1箱
4/25 熊澤敏晴様ご家族	お菓子1箱
4/26 菊谷かのゑ様様ご家族	お菓子1箱
アマノ様	お菓子1箱
4/27 岩田ヒサノ様ご家族	お菓子1箱
4/29 今井学園様	お菓子1箱
5/1 名古屋福祉服飾専門学校様	お菓子1箱
名古屋福祉服飾専門学校様	額
高山薬局様	湯飲み32個
5/3 鹿沼様	卵100個
5/6 古田きく様ご家族	お菓子1箱
岡本利一様ご家族	お菓子1箱
5/7 脇田實栄様ご家族	お菓子1箱
戸塚多喜様ご家族	お花、毛布
5/9 大川まさゑ様ご家族	お菓子1箱
5/10 早矢仕定子様ご家族	お菓子1箱
森齒科様	お菓子1箱
5/12 中田兼三郎様ご家族	お菓子1箱
5/14 高山薬局様	きんかんレモン1箱
岩田ヒサノ様ご家族	お菓子1箱

西村善市様ご家族	お菓子1箱
はごろも薬局様	ビール券
5/17 馬場銃一様ご家族	お菓子6袋
水口なみ子様ご家族	お菓子1箱
内田様	バナナ1箱
岩田アヤ様ご家族	お菓子1箱
慈恵福祉専門学校様	お菓子1箱
5/18 加藤様	お菓子1箱
5/19 長尾千代様ご家族	お菓子1箱
5/21 尾崎様ご家族	お菓子2箱
5/24 アウン様	ビール2ケース
高山薬局様	電子体温計1個
コクヨ様	お菓子1箱
カラトク様	ウーロン茶2箱
森齒科様	ゼリー
5/25 愛生苑様	花1鉢
御桜の里様	ビール、ジュース
匠設計様	ビール1箱
5/27 奥川みなえ様ご家族	お菓子1箱
小林音一様ご家族	お菓子1箱
5/28 冨板あや子様ご家族	お菓子1箱
5/30 大和荘大森様	お菓子1箱
5/31 熊沢美千代様ご家族	お菓子1箱
林ちえ子様知人	お花1鉢

<寄付金>

4/2 愛知福祉サービス様
4/11 草谷様
4/16 ほたるの会様
5/14 林登様
5/22 春日井市農協様
5/24 ウイルチェアーシステム様
5/28 水谷文衛様

笑門

今、国会で介護保険の導入など、福祉が変わっていかうとしている時代です。確かに、世の中に合わせて変わっていくことがあると思います、変わっていかないこともあるのではないのでしょうか。人の心は優しさを大切にしたい介護は、今後の変わらぬテーマであると思います。笑顔で過ごせる一日を大切にしていきたいものです。

